
学び多き **いしかわ** への教育旅行
金沢市内教育旅行ウォークラリープログラムについて



石川県への教育旅行を計画するにあたって



教育旅行は、学校教育において重要な行事として根付いております。旅行実施内容のうち、特に中学校においては体験学習実施が全体の半数を超えています。こうしたことを背景に石川県では、単なる“思い出づくり”の旅ではなく、体験学習や、生徒と訪問先の人々とのふれあいの機会を充実させるプランをご用意しました。

石川県では、

- ◎ 感性をはぐくむ教育旅行の展開
- ◎ 知識を豊かにする本物の価値体験着地型教育旅行

にポイントを置き、

【班別行動のできる金沢】、【里山里海の体験のできる能登半島】、【産業観光の盛んな加賀平野】、【豊かな自然に恵まれた白山麓】と、多様な教育旅行の素材を用意しております。

特に、要望の多い金沢市内での班別行動について、楽しみながら理解を深めていただくために、

金沢市内教育旅行ウォークラリープログラム を下記のような点を重視して立案し、ご用意いたしました。

- ◎ 歴史や文化遺産・文化財等本物に触れることを重視した活動
- ◎ 班(グループ)別行動、集団行動・マナーを重視した活動
- ◎ 仲間や現地の方等、人と人とのふれあいを重視した活動
- ◎ 研究課題調査、事前学習の深化を重視した活動

別紙「学習シートの活用方法」をご確認の上、各シートをご活用下さい。



※本資料に掲載された施設の営業時間等について新型コロナウイルス感染症等により変更する場合がありますので、最新情報は各施設のホームページをご覧ください。

学習シートの活用方法

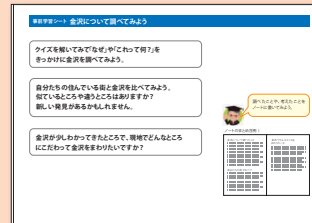


事前学習シート



1. 事前学習シート 金沢を知るクイズ20問！

金沢を知るための、工芸、食文化、歴史・文化、暮らし、土地の話の5つのジャンルのクイズを用意しました。まずは理解度のチェックをしてみましょう。



2. 事前学習シート 金沢について調べてみよう

クイズなどから気になったことをきっかけに、金沢について調べてみましょう。金沢の街の特徴を知り、どんなところにこだわって金沢を歩きたいか考えてみましょう。

当日シート



3. モデルコース 様々な角度から金沢を知ることができる モデルコースを用意しました。

コースは総合、工芸、食文化、歴史・文化、暮らし、土地の話など、12コースあります。班のみんなと話し合っ、当日まわるコースを考えましょう。



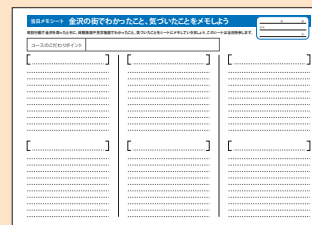
4. 参考資料 見学施設一覧&体験施設一覧

金沢で班別行動をする上で参考になる、見学施設と体験施設の一覧です。行きたい場所の詳しい情報や、気になる場所をチェックしてみましょう。



5. コース計画シート さあ、金沢の街に出かけましょう！

班別行動の際、移動する道順や、バスの乗り降りする場所、気になる場所を事前に調べてシートに書き込んでおきましょう。このシートは当日持参します。



6. 当日メモシート 金沢の街でわかったこと、 気づいたことをメモしよう

班別行動で金沢を周ったときに、体験施設や見学施設でわかったこと、気づいたことをシートにメモしていきましょう。このシートは当日持参します。



7. 当日クイズシート 金沢をまわるのが楽しくなるクイズシート

金沢のことをもっと深く知るための当日クイズを用意しました。その場所に行かなければわからないことばかりです。

事後学習シート



8. 事後学習シート 【まとめ】金沢での班別行動を振り返って

金沢での班別行動を振り返って、学んだこと、反省点をノートに書き出してみましょう。現地での写真や体験施設の半券チケットなどを切り貼りして、自分だけの「金沢の思い出ノート」をつくりましょう。

事前学習シート 金沢ってどんな街なんだろう



金沢に修学旅行に訪れる前に、まずは、金沢ってどんな街なのかを調べてみましょう。

金沢市って、こんな街。

金沢市は、石川県のほぼ中央に位置する、石川県の県庁所在地です。

江戸時代には、江戸幕府(約800万石と言われる)をのぞいて、大名中最大の102万5千石の石高を領する**加賀藩(「加賀百万石」)**の城下町として栄えました。人口規模では、江戸・大坂・京に次ぎ、尾張藩(名古屋)と並ぶ大都市でした。第二次世界大戦中、アメリカ軍からの空襲を受けなかったことから、**市街地には歴史的風情**が今なお残っています。また、**長年の都市文化に裏打ちされた数々の「伝統工芸」**や、**日本三名園の一つとして知られる「兼六園」**、**加賀藩の藩祖・前田利家の金沢入城にちなんだ「百万石まつり」**、さらに能楽の加賀宝生や、様々な郷土料理などの庶民文化により、**歴史都市・文化都市**として知られています。

また、2009年には、ユネスコの創造都市に認定されました(国内では神戸市、名古屋市に続く3番目、クラフト&フォークアート部門ではアジア初)。気候的には、日本海側気候で、年中湿度が高いため、**伝統工芸の漆塗りや金箔製造**に適しています。

また、金沢市には和菓子店が多くあり、和生菓子の年間消費量では日本一。ケーキやアイスクリームの消費量が多いことでも知られる、甘党の多い街でもあります。

金沢のこと、少しは理解してもらえましたか。

次は、金沢のことをもっと知るためのクイズを用意しましたので、みんなで考えてみましょう。



事前クイズシート 金沢クイズにチャレンジ!

組 _____ 番 _____
 名前 _____
 班 _____

石川県金沢市を訪れる前に、まずはどのくらい金沢の事を知っているか、チェック☑してみましょう!

工芸

Q1

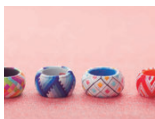
日本の生産量の99%以上を占めるのは、金沢の何でしょう?



- 漆器
- 金箔
- 陶芸
- 铸造

Q2

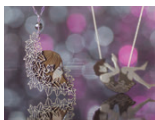
可愛いリングになる色鮮やかな金沢の伝統工芸といえは?



- 金沢ゆびわ
- 加賀ゆびぬぎ
- 能登上布
- 小松染め

Q3

金属に異なる金属素材をはめ込む技法で可愛いアクセになるものは?



- 金沢彫金
- 加賀象嵌
- 金沢象嵌
- 加賀彫金

Q4

「ぼかし」や「虫食い」などの技法を用いた、優しい色合いの絵画調の染物といえは?



- 金沢友禅
- 加賀友禅
- 石川染め
- 加賀縫い

食文化

Q5

加賀野菜の一つ、「金時草」は茹でると色が出ます。何色になる?



- 紫色
- 赤色
- 緑色
- オレンジ色

Q6

冬場、金沢で出回るおいしいカニといったら何のカニを指す?



- タラバガニ
- 加能ガニ
- 毛ガニ
- 松葉ガニ

Q7

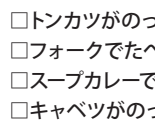
金沢で昔から婚礼の時に使われる和菓子のことを何というでしょう?



- あるへいと
- うんべい
- 五色生菓子
- おめでと

Q8

金沢で知られるB級グルメ、「金沢カレー」の特徴で当てはまらないものは?



- トンカツがのっている
- フォークでたべる
- スープカレーである
- キャベツがのっている

歴史・文化

Q9

金沢の礎をつくった加賀藩の祖、前田利家公の幼名は何という?

- 猿千代
- 犬千代
- 雉千代
- 桃千代

Q10

金沢市の「歴史都市」シンボルマークとしてデザインされているのは?



- 雪づりと用水
- 金沢城と兼六園
- 犀川と浅野川
- 武家屋敷

Q11

金沢にあった喫茶店から名付けられた作家・東野圭吾のデビュー作のタイトルは?

- 放課後
- 同級生
- 変身
- ガリレオ

Q12

世界的に知られる「金沢 21 世紀美術館」の愛称は何でしょう?



- かなびい
- まるびい
- UFO
- 円盤美術館

暮らし

Q13

花嫁が結婚式当日の朝に嫁ぎ先の家でくぐるといわれるのは何?

- 花嫁はしご
- 花嫁のれん
- 花嫁茅の輪 (ちのわ)
- 花嫁鳥居 (とりい)

Q14

金沢の言葉で、地元の食材のことを何というでしょう?



- じわもん
- これもん
- じももん
- あれもん

Q15

方言言葉「しましましまっしま」はどんな意味でしょう?

- どっちの島に行きますか?
- ボーダー柄にしておきなさい
- シマウマは好きですか?
- 縞 (しま) 状の柄 (がら) のこと

Q16

方言言葉「つるつるいっばい」はどんな意味でしょう?

- 鶴がいっぱいいること
- 道路が凍っているので危険なこと
- 飲み物がグラスいっぱいに注がれていること
- うどん一杯のこと

土地の話

Q17

東京育ちの女子高校生である主人公が、石川県に住む祖母が経営する温泉旅館で働きながら成長していくアニメ「花咲くいろは」の舞台になった温泉はどこにあるでしょう?

- 和倉温泉
- 湯涌温泉
- 山代温泉
- 加賀温泉

Q18

金沢の玄関口、金沢駅前の巨大ガラス張りの屋根を何というでしょう?



- 金沢ドーム
- もてなしドーム
- あやとりドーム
- 百万石ドーム

Q19

金沢の地名の一つ、「主計町」、さてなんと読む?



- しゅけいまち
- かずえまち
- かぞえまち
- あるじけいまち

Q20

金沢城址は今公園になっています。入り口にある門は何というでしょう?



- 石川門
- 金沢門
- くまモン
- 加賀門

あなたの金沢人指数を判定

12問以上正解

6問~11問正解

5問以下正解

「なぜ?」や「これって何?」を
きっかけに金沢を
調べてみましょう!



答えはこちらです!

1: 1 2: 1 3: 1 4: 1 5: 1 6: 1 7: 1 8: 1 9: 1 10: 1 11: 1 12: 1 13: 1 14: 1 15: 1 16: 1 17: 1 18: 1 19: 1 20: 1



モデルコースについて



現地での体験学習を重点に置き、金沢を知るためのモデルコースを12コース用意しました。これらを参考に班のみんなで当日のコースを考えてみましょう。

モデルコース①
テーマ 総合

金沢のとおきをおきを知ろう！
金沢のいいところを厳選したコース



モデルコース②
テーマ 工芸

金沢の宝物を探そう！
金沢のモノづくりについて考えるコース



モデルコース③
テーマ 食文化

金沢にあるおいしいものを知ろう！
金沢の加賀料理と和菓子を食べるコース



モデルコース④
テーマ 歴史・文化

金沢の歴史がわかると江戸時代のことが見えてくる
金沢のサムライ文化を学ぶコース



モデルコース⑤
テーマ 暮らし

金沢の温故知新！
金沢の暮らしから、カッコよさを知るコース



モデルコース⑥
テーマ 土地の話

金沢の地名について考えよう！
金沢の土地を知ると理解がすすむコース



コースはすべて、城下まち金沢周遊バスと徒歩でまわれる内容になっています。



城下まち 金沢周遊バスとは…
KANAZAWA LOOP BUS

JR 金沢駅の発着で、金沢市内の観光地をめぐるバスです。

金沢駅東口(兼六園口)にあるバスターミナル(6番のりば)発で、8:30頃~18:00頃の間、右回り・左回りの双方向を約15分間隔で運行しています。

【運賃】

1乗車 200円(※小学生は100円)

〈1日乗り放題のお得なフリー乗車券〉

600円(※小学生は300円)

城下まち金沢周遊バスのコースは、「コース計画シート」(22ページ)を参照。

各バス停は、RL0~RL14、LL0~LL13で表記しています。

モデルコースについて

モデルコース⑦
テーマ文化

金沢400年の文化にふれよう！
金沢の伝統文化や現代アートを体験するコース



モデルコース⑧
テーマ茶道

武士のたしなみ「茶の湯文化」を体験！
加賀百万石の茶道を学ぶコース



モデルコース⑨
テーマ水とまち

用水のまち金沢を巡ろう！
金沢の用水から歴史をひもとくコース



モデルコース⑩
テーマ町人文化

昔の暮らしにタイムスリップ！
金沢の町人から歴史や生活の知恵を学ぶコース



モデルコース⑪
テーマ建築

金沢は建築の生きた博物館！
金沢の建築物から歴史を学ぶコース



モデルコース⑫
テーマ偉人

先人たちに学ぼう！
金沢ゆかりの偉人を訪ねるコース



観光ボランティアガイド 「まいどさん」



事前に予約すれば希望観光スポットを案内してくれます。また、下記の観光案内所には毎日「まいどさん」が常駐し、当日でも周辺の案内をしてくれます。ガイド料は無料です。

- 予約方法：FAXにてお申込みください。一年前より予約可。
- 予約申込先：金沢市観光協会
- 電話：076-232-5555
- FAX：076-232-1170

〈長町武家屋敷休憩館〉



電話／076-263-1951
開館／9:00～17:00
(冬期12月1日から
3月15日は9:30開館)
休館／無休

〈ひがし茶屋休憩館〉



電話／076-253-0087
開館／9:00～17:00
(冬期12月1日から
3月15日は9:30開館)
休館／無休

〈西茶屋資料館〉



電話／076-247-8110
開館／9:30～17:00
休館／無休

観光案内所の場所は、「コース計画シート」
(23ページ)に掲載しています。



エリア: 兼六園から武蔵ヶ辻 (移動含め約3時間)



このコースの学習ポイント

金沢ならではの魅力を詰め込んだ厳選コースです。
工芸、歴史、食文化のとおきが学べる学習内容です。

スタート

見 50分



兼六園

前田家の庭園として造られた特別名勝・兼六園。日本三名園の一つに挙げられます。四季折々の自然と庭づくりのすばらしさを感じられます。

電話 / 076-234-3800 (金沢城・兼六園管理事務所)
開園 / 7:00~18:00 ※10/16~2月末日8:00~17:00
休園 / 無休 受入人数 / 数名~
入園料 / 小・中学生100円、団体30名以上80円
所要時間 / 50分~
※免除(無料)について
小・中学校による教育旅行等の行事については、「兼六園入園願」を学校長名で1週間前までに提出して頂ければ免除となります。

隣接

体 30分



石川県観光物産館

金沢らしい「和菓子」「金箔」「加賀八幡起上り」「砂彫りガラス」などの体験が楽しめます。和菓子など、お土産を購入することもできます。

電話 / 076-222-7788
開館 / 9:30~17:50 ※季節・曜日で変動あり
※12月~2月は9:50~17:30
休館 / 無休 (12月~2月は火曜日)
※体験の詳細い内容については、別紙「班別行動で人気の体験処」(21ページ)参照

徒歩5分

見 50分



金沢21世紀美術館

今や世界的に知られようになった円形ガラス張りの美術館です。館内外では、五感で楽しめる、建物と一体化した作品を楽しむことができます。

電話 / 076-220-2800
開館 / 交流ゾーン9:00~22:00
展示ゾーン10:00~18:00 (金・土曜~20:00)
休館 / 交流ゾーン: 年末年始
展示ゾーン: 月曜 (祝日の場合は翌平日) 年末年始
受入人数 / 数名~
入館料 / 無料 (展示観覧料は内容や時期により異なる。)
所要時間 / 50分
※「スイングプール」地下部観覧は要予約

徒歩5分で
RL2のりばへ
RL14のりばまで
2区間(4分)

見 20分



近江町市場

1721年から金沢の食文化を支え続ける市場です。活気ある市場内では、金沢ならではの加賀野菜や地元の魚介類などを購入することができます。

電話 / 076-231-1462 (近江町市場商店街振興組合)
営業 / 9:00~17:00頃 (店舗によって異なる)
定休 / 店舗によって異なる
受入人数 / 数名~
入場料 / 無料
所要時間 / 20分~

RL14のりばから
RL0のりばまで
1区間(6分)

終点

JR 金沢駅

兼六園

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照





エリア: 安江町、ひがし茶屋街から兼六園周辺 (移動含め約4時間30分)



このコースの学習ポイント

伝統工芸が盛んな金沢ならではの工芸体験を充実させたコースです。
伝統工芸の今を捉え、金沢の伝統工芸を考える学習内容です。

スタート

体 90分



徒歩5分

JR 金沢駅

めぼそはちろうべいしょうてん 目細八郎兵衛商店

創業1575年。加賀藩以前から針の製造販売を行う老舗です。美しい加賀毛針の製作工程を見ながら、毛針のアクセサリーづくりをすることができます。

電話 / 076-231-6371
営業 / 9:30~17:30 (体験の場合、前日までに要予約)
定休 / 火曜
体験人数 / 6人まで
体験料 / 2,000円程度 (作品により異なる)
所要時間 / 約90分

徒歩5分で
RL1のりばから
RL4のりばまで
3区間 (7分)

体 60分



RL4のりばから
RL6のりばまで
3区間 (6分)

金銀箔工芸さくだ本店

金沢が誇る金箔の「金箔貼り体験」ができます。オリジナルの箸や小箱に金箔を貼りつけて、金箔の1万分の1~1.2ミリの薄さを実感してみましょう。

電話 / 076-251-6777
休館 / なし
開催時間 / 9:00~、10:30~、13:00~、15:00~の4回 (各回、要予約)
体験人数 / 50人まで
体験料 / 箸一膳700円、小箱等1,100円~
所要時間 / 60分

体 30分



石川県観光物産館

金沢らしい「和菓子」「金箔」「加賀八幡起上り」「砂彫りガラス」などの体験が楽しめます。和菓子など、お土産を購入することもできます。

電話 / 076-222-7788
開館 / 9:30~17:50 ※季節・曜日で変動あり
※12月~2月は9:50~17:30
休館 / 無休 (12月~2月は火曜休)
※体験の詳細内容については、別紙「班別行動で人気の体験処」(21ページ)参照

徒歩1分

体 50分



加賀友禅会館

織細で、色鮮やかな加賀友禅のきものを実際に着用して、記念撮影ができます。まさに気分はお姫様。加賀友禅のハンカチの手描き体験もできます。

電話 / 076-224-5511 営業 / 9:00~17:00
休館 / 年末年始、水曜 (祝祭日は営業)
受入人数 / 数名~
入場料 / 小人210円、団体20名以上160円
体験料 / 要予約。きもの着用体験2,000円 (入館料サービス)、手描き体験2,750円~
所要時間 / 30分~

RL6のりばから
RL0のりばまで
8区間 (27分)

終点

JR 金沢駅

見...見学、体...体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照





エリア:長町から近江町市場、武蔵ヶ辻 (移動含め約3時間)



このコースの学習ポイント

金沢には、加賀料理や和菓子、伝統食など独自の食文化があります。調理体験や食材の話を通して、食育について学ぶ学習内容です。

スタート

体 60分



RL6のりばから
RL11のりばまで
5区間(13分)と徒歩3分

徒歩3分で(RL12)のりば、
RL10のりばまで
2区間(4分)

兼六園 青木クッキングスクール

金沢の郷土料理を代表する「じぶ煮」の料理体験ができます。石川の食遺産・じぶ煮の歴史、語源や由来を楽しく知ることができます。

電話 / 076-231-2501
受入人数 / 40人まで
体験料金 / 2,200円～
所要時間 / 60分位

見 20分



近江町市場

1721年から金沢の食文化を支え続ける市場です。活気ある市場内では、金沢ならではの加賀野菜や地元の魚介類などを購入することができます。

電話 / 076-231-1462 (近江町市場商店街振興組合)
営業 / 9:00～17:00頃 (店舗によって異なる)
定休 / 店舗によって異なる
受入人数 / 数名～
入場料 / 無料
所要時間 / 20分～

体 10分



市場内

きたがたせい 北形青果

野菜ソムリエの資格を有し、日本野菜ソムリエ協会講師の経歴を持つ店長に、楽しい加賀野菜の話をお伺いします。

電話 / 076-221-4924 (近江町本店)
営業 / 8:00～18:00
定休 / 日曜・祝日
体験人数 / 若干名
体験料金 / 無料
所要時間 / 10～15分

体 40分



徒歩5分

こしやまかんせいどう 越山甘清堂

金沢で親しまれる上生菓子の手づくり体験ができます。上生菓子2種類を2個ずつ作ります。

電話 / 076-221-0336
営業 / 9:00～18:00
定休 / 水曜
開催日時 / 毎週月・木・土曜開催、
13:30～、15:00～の2回
体験人数 / 1回30人程度
体験料金 / 1,200円 所要時間 / 40分

終点

JR金沢駅

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照





エリア：兼六園周辺から野町、長町武家屋敷跡（移動含め約3時間）



このコースの学習ポイント

金沢の城下町の街並みや文化遺産を見学し、歴史的文化的なものを保存継承する意義を考えたり、学んだりできる内容になっています。

スタート

体 30分

徒歩3分



石川県立歴史博物館

武士の甲冑や姫君の打掛など、時代衣装を実際に試着してみることができます。あなたも各時代のヒーロー、ヒロインになってみませんか。

電話 / 076-262-3236
受入人数 / 数名～
体験料金 / 無料
所要時間 / 30分程度

徒歩10分



鈴木大拙館

D.T.Suzukiとして世界的に知られる鈴木大拙は、金沢が生んだ仏教哲学者です。設計は国際的な建築家、谷口吉生氏です。

電話 / 076-221-8011
開館 / 9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館 / 月曜、年末年始、展示替期間
受入人数 / 数名～
入館料 / 高校生以下無料
所要時間 / 30分～
[写真提供: 鈴木大拙館]

RL9のりばから
RL10のりばまで1区間
(5分)後、徒歩3分

見 40分



忍者寺 / 正久山 妙立寺

1643年創建。忍者寺として知られ、武者隠しのある本堂、数多くの隠し階段、切腹の間、落とし穴など、建物の中には様々な仕掛けがあります。

電話 / 076-241-0888
営業 / 9:00～16:30(冬期及び平日は16:00まで)
定休 / 法要日
入場料 / 1,000円(団体割引あり、要予約)
所要時間 / 40分～
※幼児不可

徒歩20分



長町武家屋敷跡

長町界隈は、加賀藩時代の侍屋敷が軒を連ねていた地区です。今でも土堀と石畳の路地が続き、藩政時代の雰囲気を楽しむことができます。

営業 / -
休館 / -
受入人数 / 数名～
入場料 / -
所要時間 / 30分～

徒歩5分で
RL12のりばへ
RL10のりばまで
3区間(14分)

終点

JR金沢駅

兼六園

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照



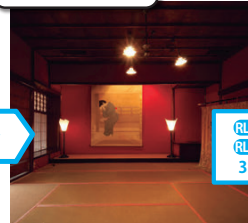


エリア:ひがし茶屋街から兼六園周辺、広坂(移動含め約3時間)



このコースの学習ポイント

金沢に住まう人の話を通して、町家文化やお茶文化、着物文化など金沢の暮らし・文化・風習について学ぶ内容となっています。

<p>スタート</p> <p>JR 金沢駅</p> <p>RL0のりばからRL4のりばまで 4区間(10分)後、徒歩3分</p>	<p>見 10分</p>  <p>町屋塾</p> <p>木造で、漆喰壁が心地よい金沢ならではの町家空間で、町家文化に詳しい塾主宰の方に、町家での暮らしについてインタビューしてみましょう。</p> <p>電話 / 076-252-3176 開館 / 10:00~21:00 休館 / 木曜 体験人数 / ~15人 体験料金 / 1人1,500円 所要時間 / 60分</p> <p>昔なつかしい和空間でお茶をいただく作法やふすまの掛け開め、歩き方などの和のしぐさが学べる「茶の湯と和しぐさ体験」もできます。</p>	<p>見 20分</p> <p>徒歩1分</p>  <p>懐華樓</p> <p>築200年以上の金沢で一番大きいお茶屋建築です。今なお座敷があげられている部屋など、金沢の華やかな世界を見学することができます。</p> <p>電話 / 076-253-0591 開館 / 10:00~17:00 休館 / 火曜 (季節により変動あり) 受入人数 / 1回50名程度 入館料 / 小中高校生500円 所要時間 / 20分~</p>	<p>体 50分</p> <p>RL4のりばからRL9のりばまで 3区間(6分)</p>  <p>加賀友禅会館</p> <p>繊細で、色鮮やかな加賀友禅のきもを実際に着用して、記念撮影できます。まさに気分はお姫様。加賀友禅のハンカチの手描き体験もできます。</p> <p>電話 / 076-224-5511 営業 / 9:00~17:00 休館 / 年末年始、水曜(祝祭日は営業) 受入人数 / 数名~ 入場料 / 小人210円 団体20名以上160円 体験料 / 要予約</p> <p>きもの着用体験 2,000円(入館料サービス) 手描き体験 2,750円~ 所要時間 / 30分~</p>	<p>体 15分</p> <p>徒歩7分</p>  <p>兼六園 時雨亭</p> <p>藩政期の御亭を当時の平面図をもとに平成12年に現在の場所に再現したものです。ここでは呈茶が受けられます。</p> <p>電話 / 076-232-8841 開催時間 / 9:00~16:30 (受付は16:00まで) 定休 / 12月29日~1月3日 受入人数 / 20名まで 体験料 / 抹茶(上生菓子付) 730円、煎茶(干菓子付) 310円 所要時間 / 約15分</p> <p>※兼六園入園料別途必要</p>	<p>体 15分</p> <p>徒歩5分</p>  <p>金沢能楽美術館</p> <p>能楽の初心者にもわかりやすい展示内容で学び、能装束や能面を実際に身につけてみることで、気軽に能楽を体験することができます。</p> <p>電話 / 076-220-2790 開館 / 10:00~18:00 (入館は17:30まで) 休館 / 月曜(祝日の場合は翌平日) 年末年始、展示替期間 受入人数 / 10名程度まで 入館料 / 高校生以下無料 体験料金 / 無料 所要時間 / 1人15分(着装体験は16:00まで)</p>	<p>終点</p> <p>JR 金沢駅</p> <p>徒歩10分でRL2のりばへ RL0のりばまで 3区間(14分)</p>
---	---	--	---	---	---	---

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照





エリア:兼六園周辺から尾山町(移動含め約2時間30分)



このコースの学習ポイント

金沢の中心地を巡り、時々主人公たちの足跡を訪ねることで、金沢の地名の由来と、金沢に受け継がれる文化を学びます。

スタート

見 50分



兼六園

前田家の庭園として造られた特別名勝・兼六園。日本三名園の一つに挙げられます。四季折々の自然と庭づくりのすばらしさを感じられます。

電話/076-234-3800(金沢城・兼六園管理事務所)
開園/7:00~18:00

※10/16~2月末日8:00~17:00

休園/無休 受入人数/数名~
入園料/小・中学生100円、
団体30名以上80円、
所要時間/50分~

※[免除(無料)について]小・中学校による教育旅行等の行事については、「兼六園入園料」を学校長名で1週間前までに提出して頂ければ免除となります。

隣接

見 10分



金沢神社

1794年創建。祭神は、前田家の先祖とされる菅原道真公のため、学問の神様としても有名です。ぜひここで、受験の合格祈願をしましょう。

受入人数/数名~
拝観料/無料
所要時間/10分~

※金沢の地名発祥の金城堂澤が境内に隣接しています。

徒歩10分

見 15分



金沢城公園

金沢城の城址を整備した公園です。園内には、木造城郭建築として五十間長屋や菱櫓(ひしやぐら)などの歴史的建造物が復元されています。

電話/076-234-3800(金沢城・兼六園管理事務所)
営業/7:00~18:00

※10月16日~2月末日は8:00~17:00

※菱櫓 五十間長屋・橋爪門城櫓9:00~16:30(最終入館16:00)

休館/無休 受入人数/数名~
入場料/無料 所要時間/15分~

※菱櫓・五十間長屋・橋爪門城櫓への入館は有料。但し、小・中学校による教育旅行等の行事については、「菱櫓・五十間長屋・橋爪門城櫓入館料」を学校長名で1週間前までに提出して頂ければ免除となります。

徒歩10分

見 15分



石川四高記念文化交流館

赤レンガのモダンな建物。館内には四高の歴史と伝統を学ぶ事ができる「石川四高記念館」と、石川県ゆかりの文学者の資料を展示する「石川近代文学館」があります。

電話/076-262-5464
展示/9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館/年末年始(12/29~1/3)、展示入替等で休館の場合あり

受入人数/数名~
入場料/高校生以下無料
所要時間/15分~

徒歩10分

見 20分



尾山神社

明治6年に創建された加賀藩の祖、前田利家公と正室のお松の方を祀る神社です。ギヤマンがはめ込まれた神門の前で、記念撮影してみましょう。

電話/076-231-7210
営業/9:00~17:00(授与所)

定休/なし
受入人数/数名~
拝観料/無料
所要時間/20分~

R1Bのりばから
R1Dのりばまで
2区間(12分)

終点

JR
金沢駅

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照





エリア: 兼六園から東山、広坂、長町 (移動含め約3時間30分)



このコースの学習ポイント

金沢は加賀藩前田家の時代より、新たな文化を創造し続けるまちです。
伝統文化から現代アートまで、金沢ならではの“ほんものの生きた文化”を体験します。

<p>スタート</p> <p>兼六園</p>	<p>見 20分</p> <p>徒歩2分</p> <p>懐華樓</p> <p>築200年以上の金沢で一番大きいお茶屋建築です。今なおお座敷があげられている部屋など、金沢の華やかな世界を見学することができます。</p> <p>電話 / 076-253-0591 開館 / 10:00~17:00 休館 / 火曜 (季節により変動あり) 受入人数 / 1回50名程度 入館料 / 小中高校生500円 所要時間 / 20分~</p>	<p>体 30分</p> <p>徒歩2分</p> <p>福嶋三絃店</p> <p>ひがし茶屋街近くで約120年続く三味線の専門店。いにしへの佇まいを残す店舗2階で、抹茶付きの三味線弾き体験ができます。</p> <p>電話 / 076-252-3703 開館時間 / 10:00~16:00 定休 / 日曜・祝日、第2・第4土曜、及びお盆期間・年末年始 受入人数 / 1回6名まで (6人以上は要予約) 体験料金 / 500円(抹茶付き) 所要時間 / 約30分</p>	<p>見 50分</p> <p>徒歩1分</p> <p>金沢21世紀美術館</p> <p>2004年に開館し、今や世界的に有名になった現代アートの美術館。館内外で建物と一体化した作品を体感することができます。</p> <p>電話 / 076-220-2800 開館 / 交流ゾーン9:00~22:00 展示ゾーン10:00~18:00 (土・日曜~20:00) 休館 / 交流ゾーン:年末年始 展示ゾーン:月曜 (祝日の場合は翌平日) 年末年始 受入人数 / 数名~ 入館料 / 無料(展示観覧料は内容や時期により異なる。) 所要時間 / 50分 ※「スミミングブル」地下部観覧は要予約</p>	<p>体 30分</p> <p>徒歩11分</p> <p>金沢能楽美術館</p> <p>能楽の初心者にもわかりやすい展示内容で学び、能装束や能面を実際に身につけてみる事ができます。</p> <p>電話 / 076-220-2790 開館 / 10:00~18:00 (入館は17:30まで) 休館 / 月曜(祝日の場合は翌平日) 年末年始、展示替期間 受入人数 / 10名程度まで 入館料 / 高校生以下無料 体験料金 / 無料 所要時間 / 1人15分(着装体験は16:00まで)</p>	<p>体 30分</p> <p>徒歩5分、 RLDのりばから RL0のりばまで 3区間(14分)</p> <p>武家屋敷跡野村家</p> <p>藩政時代の武士の屋敷跡が広がる長町界隈で、唯一公開されている武家屋敷跡。見事な庭園を眺めながらお茶を受けることができます。</p> <p>電話 / 076-221-3553 開館 / 8:30~17:30 (10月~3月は16:30まで) (入館は閉館の30分前まで) 休館 / 12月26、27日 受入人数 / 20名まで 入館料 / 小中学生250円、高校生400円 (団体20名以上は各50円引き) 体験料金 / 呈茶(干菓子付) 300円 所要時間 / 呈茶は約10分</p>	<p>終点</p> <p>JR金沢駅</p>
-------------------------------	---	--	---	---	--	-------------------------------

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照






エリア: 兼六園から本多町、広坂、橋場町 (移動含め約4時間)



このコースの学習ポイント

藩政期に茶の湯が定着した金沢は、今も茶道が盛んな土地です。
お茶席体験や、茶道美術・茶道具の鑑賞を通じ、加賀百万石の茶道を学びます。

<p>スタート</p> <p>兼六園内</p> <p>兼六園</p>	<p>体 15分</p>  <p>兼六園 時雨亭</p> <p>藩政期の御亭を当時の平面図をもとに平成12年に現在の場所に再現したものです。ここでは呈茶が受けられます。</p> <p>電話 / 076-232-8841 開催時間 / 9:00~16:30 (受付は16:00まで) 定休 / 12月29日~1月3日 受入人数 / 20名まで 体験料 / 抹茶(上生菓子付) 730円、煎茶(干菓子付) 310円 所要時間 / 約15分 ※兼六園入園料別途必要</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩8分</p>  <p>中村記念美術館</p> <p>茶道具、近世絵画、古九谷、加賀蒔絵など、約1,000点を所蔵する、金沢の茶道文化と伝統工芸を紹介する美術館です。</p> <p>電話 / 076-221-0751 開館 / 9:30~17:00 (入館は16:30まで) 休館 / 年末年始、展示替期間 受入人数 / 数名~ 入館料 / 高校生以下無料 所要時間 / 30分~</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩3分</p>  <p>鈴木大拙館</p> <p>ZENを世界に広めた鈴木大拙は、金沢が生んだ仏教哲学者です。館内では、禅と茶道の関わりを説いた大拙の思想にふれることができます。</p> <p>電話 / 076-221-8011 開館 / 9:30~17:00 (入館は16:30まで) 休館 / 月曜、年末年始、展示替期間 受入人数 / 数名~ 入館料 / 高校生以下無料 所要時間 / 30分~ [写真提供: 鈴木大拙館]</p>	<p>体 90分</p> <p>徒歩8分</p>  <p>漆器の能作</p> <p>安永9年(1780)創業の漆器の老舗。店内にはなつめや茶盆などの見事な茶道具類が揃い、蒔絵の茶盆づくりが体験できます。</p> <p>電話 / 076-263-8121 開催時間 / 10:30~、13:30~ (要予約) 休館 / 水曜 受入人数 / 15名まで 体験料 / 3,300円 所要時間 / 約90分</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩5分と LL9のりばから LL10のりばまで 2区間(6分)</p>  <p>大樋美術館/ 十一代大樋長左衛門窯</p> <p>350年以上の歴史を有する大樋焼の歴代作品と茶道文化にふれる美術館。隈研吾氏の設計による大樋ギャラリーは、陶治斎(十代長左衛門)と十一代長左衛門(年雄)の作品販売もしています。</p> <p>電話 / 076-221-2397 開館 / 9:00~17:00 休館 / 無休、展示替準備期間 受入人数 / 数名~ 入館料 / 小・中学生500円、高校生以上700円 所要時間 / 30分~</p>	<p>終点</p> <p>JR金沢駅</p>
------------------------------------	---	---	---	---	--	------------------------

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照





エリア: 兼六園から香林坊、長町 (移動含め約2時間30分)



このコースの学習ポイント

金沢は約400年前からの用水がまちなかを流れる、全国屈指の「用水のまち」です。水の流れる生み出す美しい景観を巡りながら、金沢の歴史や用水が果たす役割について考えます。

スタート

見 10分



徒歩3分

きんじょうれいたく
金城霊澤

金沢神社境内に隣接する湧水。昔、芋掘藤五郎という男が芋を洗った際に砂金が出たことから、「金洗いの沢」と呼ばれ、金沢の地名発祥の地とされています。

電話 / 076-261-0502
開館 / 年中開放
休館 / 無休
受入人数 / 数名～
入場料 / 無料
所要時間 / 10分～

徒歩2分

見 10分



こみち
美術の小径

日本三大用水の一つとされる辰巳用水が流れる散策路。辰巳用水は兼六園の曲水にも利用され、金沢の景観を織りなす重要な歴史遺産となっています。

電話 / -
休館 / -
受入人数 / 数名～
入館料 / -
所要時間 / 10分～

徒歩12分

見 30分



せせらぎ通り

カフェや雑貨が並ぶ美しい通り。脇を流れる鞍月用水は、一時都市化で暗きよとなりましたが、人々の協力のもと開きよされ、潤いが戻ってきました。

電話 / -
休館 / -
受入人数 / 数名～
入館料 / -
所要時間 / 30分～

徒歩1分

見 30分



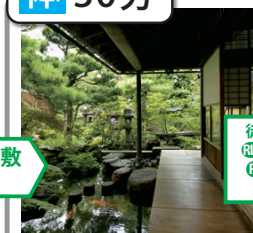
長町武家屋敷跡

武士の屋敷跡が並ぶ長町には、金沢で最も古い大野庄用水が流れ、土壌下の取水口より、今も各屋敷の庭園で用水が利用されている様子が見えます。

電話 / -
休館 / -
受入人数 / 数名～
入館料 / -
所要時間 / 30分～

徒歩4分と
R12のりばから
R10のりばまで
3区間(14分)

体 30分



武家屋敷跡野村家

長町で唯一公開されている武家屋敷跡。大野庄用水を引き、曲水として配した見事な庭園を眺めながら、お茶を受けることができます。

電話 / 076-221-3553
開館 / 8:30～17:30
(10～3月は16:30まで)
(入館は閉館の30分前まで)
休館 / 12月26、27日
受入人数 / 20名まで
入館料 / 小中学生250円、高校生400円、
団体20名以上は50円引き
体験料 / 呈茶(干菓子付) 300円
所要時間 / 呈茶は約10分

終点

JR
金沢駅

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照










エリア: 兼六園から飛梅町、長町、近江町市場、尾張町 (移動含め約3時間30分)



このコースの学習ポイント

藩政時代の武家社会を支えた町人の生活やその変遷を学ぶことで、金沢が歩んだ歴史への理解を深める学習内容です。

<p>スタート</p> <p>兼六園</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩7分</p>  <p>金沢くらしの博物館</p> <p>昔の生活用品や職人道具など、金沢の人々の暮らしの品を展示。滞在時間に応じ、案内を受けながら「昔のくらし」について学ぶことができます。 (要連絡)</p> <p>電話 / 076-222-5740 開館 / 9:30~17:00 (入館は16:30まで) 休館 / 年末年始、展示替期間 受入人数 / 数名~ 入館料 / 高校生以下無料 所要時間 / 30分~</p>	<p>見 20分</p> <p>徒歩25分</p>  <p>金沢市老舗記念館</p> <p>大正7年開業の薬舗「中屋」を移築した資料館で、金沢の老舗に伝わる生活諸道具や、町民文化に関する興味深い資料が展示されています。</p> <p>電話 / 076-220-2524 開館 / 9:30~17:00 (入館は16:30まで) 休館 / 展示替期間 受入人数 / 数名~ 入館料 / 高校生以下無料 所要時間 / 20分~</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩5分とR12のりばからR10のりばまで2区間(4分)</p>  <p>近江町市場</p> <p>金沢市民の台所として、1721年から金沢の食文化を支え続けている市場です。金沢近海でとれた新鮮な魚介類や加賀野菜が豊富に揃っています。</p> <p>電話 / 076-231-1462 (近江町市場商店街振興組合) 営業 / 9:00~17:00頃 (店舗によって異なる) 定休 / 店舗によって異なる 受入人数 / 数名~ 入場料 / 無料 所要時間 / 20分~</p>	<p>見 30分</p> <p>隣接</p>  <p>尾張町界限</p> <p>昔から商人のまちとして栄えた尾張町には、老舗の商店や店舗など、今も歴史ある建物が点在し、昔ながらの風情ある雰囲気を楽しむことができます。</p> <p>電話 / - 休館 / - 受入人数 / 数名~ 入館料 / - 所要時間 / 30分~</p>	<p>体 60分</p> <p>尾張町内</p>  <p>中島めんや</p> <p>金沢の人々に愛されてきた郷土色豊かな人形が残る郷土玩具の専門店。希少伝統工芸に指定されている「加賀八幡起上り」の絵付け体験ができます。</p> <p>電話 / 076-232-1818 開催時間 / 10:00~16:00 (要予約) 休館 / 火曜 受入人数 / 4~5人 体験料 / 880円 所要時間 / 30~50分</p>	<p>終点</p> <p>JR金沢駅</p>
------------------------	---	---	--	--	--	------------------------

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照








エリア: 兼六園から本多町、広坂、尾山町 (移動含め約3時間30分)



このコースの学習ポイント

藩政時代の「歴史建築」、レトロモダンな「近代建築」、巨匠たちが手がけた「現代建築」。各年代の建築物から、金沢が歩んできた歴史を感じてみましょう。

<p>スタート</p> <p>兼六園</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩2分</p>  <p>せいそんかく 成巽閣</p> <p>12代奥方の御殿として兼六園に造営された前田家を代表する建造物。国指定重要文化財です。 【建築年/1863年】</p> <p>電話/076-221-0580 開館/9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/水曜(祝日の場合、その翌日)、年末年始 受入人数/数名~ 入館料/中学生300円、小学生250円(特別展は別料金) 所要時間/30分~</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩5分</p>  <p>こくりつこうげいかん 国立工芸館</p> <p>工芸専門の国立美術館。明治期に建設された旧陸軍の施設を活用し、多彩な工芸品が展示されています。 【建築年/2020年】</p> <p>電話/050-5541-8600 (ハローダイヤル) 開館/9:30~17:30(入館は17:00まで) 休館/月曜(祝日の場合、その翌日)、年末年始、展示替期間 受入人数/数名~ 入館料/高校生以下無料 所要時間/30分~</p>	<p>見 30分</p> <p>徒歩8分</p>  <p>すずき だいせつかん 鈴木大拙館</p> <p>国際的な建築家・谷口吉生氏が手がけた施設。来館者が自由に思索できる場となっています。 【建築年/2011年】</p> <p>電話/076-221-8011 開館/9:30~17:00 (入館は16:30まで) 休館/月曜、年末年始、展示替期間 受入人数/数名~ 入館料/高校生以下無料 所要時間/30分~ [写真提供:鈴木大拙館]</p>	<p>見 50分</p> <p>徒歩10分</p>  <p>金沢21世紀美術館</p> <p>世界的にも有名な現代アートの美術館。建築家ユニット妹島和世+西沢立衛/SANAAの設計です。 【建築年/2004年】</p> <p>電話/076-220-2800 開館/交流ゾーン9:00~22:00 展示ゾーン10:00~18:00 (金・土曜~20:00) 休館/交流ゾーン:年末年始 展示ゾーン:月曜 (祝日の場合は翌平日)年末年始 受入人数/数名~ 入館料/無料(展覧会観覧料は内容や時期により異なる。) 所要時間/50分</p>	<p>見 20分</p> <p>徒歩10分</p>  <p>尾山神社</p> <p>藩祖前田利家公と正室お松の方を祀る神社。五彩のギヤマンに彩られた神門は、国指定重要文化財です。 【建築年/1875年】</p> <p>電話/076-231-7210 営業/9:00~17:00(授与所) 定休/なし 受入人数/数名~ 拝観料/無料 所要時間/20分~</p>	<p>終点</p> <p>JR金沢駅</p> <p>徒歩5分と R13のりばから R10のりばまで 2区間(12分)</p>
------------------------	--	--	---	---	--	--

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照





エリア: 兼六園から東山、本多町、野町 (移動含め約3時間30分)



このコースの学習ポイント

金沢は、近代日本を代表する多くの文学者や科学者、思想家を輩出しています。偉人達の業績やその生き方に触れることで、生きる道しるべを学ぶことができます。

スタート

兼六園

見 30分



LI9のりばから
LI11のりばまで
2区間(5分)後、
徒歩6分

徳田秋聲記念館

金沢の三文豪の一人である徳田秋聲の記念館。東京の旧宅書齋が再現され、数多くの遺品や直筆原稿、初版本等が展示されています。

電話/076-251-4300
開館/9:30~17:00
(入館は16:30まで)
休館/年末年始、展示替期間
受入人数/数名~
入館料/高校生以下無料
所要時間/30分~

徒歩6分

見 30分



泉鏡花記念館

金沢の三文豪の一人である泉鏡花の記念館で、鏡花が幼少時代を過ごした生家跡に建ち、初版本や原稿・遺品などが展示されています。

電話/076-222-1025
開館/9:30~17:00
(入館は16:30まで)
休館/年末年始、展示替期間
受入人数/数名~
入館料/高校生以下無料
所要時間/30分~

RL9のりばから
RL7のりばまで
3区間(6分)後、
徒歩5分

見 30分



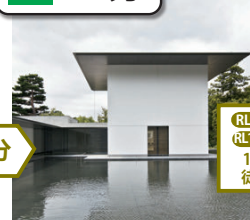
金沢ふるさと偉人館

金沢ゆかりの偉人として、さまざまな分野で功績を残した代表的な人物についてその生涯と業績を、分野別に分かりやすく紹介しています。

電話/076-220-2474
開館/9:30~17:00
(入館は16:30まで)
休館/年末年始
受入人数/数名~
入館料/高校生以下無料
所要時間/30分~

徒歩6分

見 30分



鈴木大拙館

D.T.Suzukiとして世界に知られる鈴木大拙は、金沢が生んだ仏教哲学者です。館内では大拙の思想にふれることができます。

電話/076-221-8011
開館/9:30~17:00
(入館は16:30まで)
休館/月曜、年末年始、展示替期間
受入人数/数名~
入館料/高校生以下無料
所要時間/30分~
[写真提供:鈴木大拙館]

RL8のりばから
RL10のりばまで
1区間(5分)後、
徒歩6分

見 30分



室生犀星記念館

金沢の三文豪の一人である室生犀星の記念館で、犀星の生家跡地に建ち、直筆原稿や実際に使用していた遺品等を展示しています。

電話/076-245-1108
開館/9:30~17:00
(入館は16:30まで)
休館/年末年始、展示替期間
受入人数/数名~
入館料/高校生以下無料
所要時間/30分~

徒歩6分と
RL10のりばから
RL10のりばまで
5区間(17分)

終点

JR金沢駅

見…見学、体…体験

バスのりばの詳細については、「コース計画シート」(23ページ)を参照



班別行動で人気の見学処



<p>①『懐華樓』</p> <p>築200年以上の金沢で一番大きいお茶屋建築です。屋は一般に公開され、金箔畳の茶室などの見所があります。オリジナルうちわ製作や抹茶付見学プランもごさいます。(要予約)</p> <p>金沢市東山1-14-8 電話/076-253-0591 開館/10:00~17:00 休館/火曜(季節により変動あり) 受入人数/1回50名程度 所要時間/40分~ 入館料/小中高生500円</p>	<p>②『兼六園』</p> <p>前田家の庭園として造られた特別名勝・兼六園。日本三名園の一つに挙げられます。四季折々の自然と庭づくりのすばらしさを感じられます。</p> <p>金沢市兼六町1 電話/076-234-3800(金沢城・兼六園管理事務所) 開園/7:00~18:00 ※10/16~2月末日8:00~17:00 休園/無休 受入人数/数名~ 所要時間/50分~ 入園料/小・中学生100円、団体30名以上80円 ※【免除(無料)について】小・中学校による教育旅行等の行事については、「兼六園入園願」を学校長名で1週間前までに提出して頂ければ免除となります。</p>	<p>③『金沢神社』</p> <p>1794年創建。祭神は、前田家の先祖とされる菅原道真公のため、学問の神様としても有名です。ぜひここで、受験の合格祈願をしましょう。</p> <p>金沢市兼六町1-3 受入人数/数名~ 所要時間/10分~ 拝観料/無料</p>
<p>④『金沢21世紀美術館』</p> <p>今や世界的に知られようになった円形ガラス張りの美術館です。館内外では、建物と一体化した作品を体感することができます。</p> <p>金沢市広坂1-2-1 電話/076-220-2800 開館/交流ゾーン9:00~22:00、展覧会ゾーン10:00~18:00(金・土曜~20:00) 休館/交流ゾーン:年末年始、展覧会ゾーン:月曜(祝日の場合は翌平日) 年末年始 受入人数/数名~ 所要時間/50分~ 入館料/無料(展覧会観覧料は内容や時期により異なる。) ※「スイミングプール」地下部の観覧には予約が必要。詳しくは美術館HP参照。</p>		<p>⑤『金沢城公園』</p> <p>金沢城の城址を整備した公園です。園内には、木造城郭建築として五十間長屋や菱櫓(ひしやぐら)などの歴史的建造物が復元されています。</p> <p>金沢市丸の内1-1 電話/076-234-3800(金沢城・兼六園管理事務所) 営業/7:00~18:00 ※10月16日~2月末日は8:00~17:00※菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓9:00~16:30(最終入館16:00) 休館/無休 受入人数/数名~ 所要時間/15分~ 入場料/無料 ※菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓への入館は有料。但し、中学校による教育旅行等の行事については、「菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓入館願」を学校長名で1週間前までに提出して頂ければ免除となります。</p>
<p>⑥『鈴木大拙館』</p> <p>D.T.Suzukiとして世界的に知られる鈴木大拙は、金沢が生んだ仏教哲学者です。設計は国際的な建築家、谷口吉生氏です。</p> <p>金沢市本多町3-4-20 電話/076-221-8011 開館/9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、年末年始、展示替期間 受入人数/数名~ 所要時間/30分~ 入館料/高校生以下無料</p>	<p>⑦『忍者寺/正久山 妙立寺』</p> <p>1643年創建。忍者寺として知られ、武者隠しのある本堂、数多くの隠し階段、切腹の間、落とし穴など、建物の中には様々な仕掛けがあります。</p> <p>金沢市野町1-2-12 電話/076-241-0888 営業/9:00~16:30(冬期及び平日は16:00まで) 定休/法要日 所要時間/40分~ 入場料/1,000円(団体割引あり) ※幼児不可</p>	
<p>⑧『尾山神社』</p> <p>明治6年に創建された加賀藩の祖、前田利家公と正室のお松の方を祀る神社です。ギヤマンがはめ込まれた神門の前で、記念撮影してみましょう。</p> <p>金沢市尾山町11-1 電話/076-231-7210 営業/9:00~17:00(授与所) 定休/なし 受入人数/数名~ 所要時間/20分~ 拝観料/無料</p>	<p>⑨『長町武家屋敷跡』</p> <p>長町界隈は、加賀藩時代の侍屋敷が軒を連ねていた地区です。今でも土堀と石畳の路地が続き、藩政時代の雰囲気味わうことができます。</p> <p>金沢市長町 営業/- 休館/- 受入人数/数名~ 所要時間/30分~ 入場料/-</p>	<p>⑩『近江町市場』</p> <p>1721年から金沢の食文化を支え続ける市場です。活気ある市場内では、金沢ならではの加賀野菜や地元の魚介類などを購入することができます。</p> <p>金沢市上近江町50 電話/076-231-1462(近江町市場商店街振興組合) 営業/9:00~17:00頃(店舗によって異なる) 定休/店舗によって異なる 受入人数/数名~ 所要時間/20分~ 入場料/-</p>

班別行動で人気の体験処



<p><small>めぼそはちろうべいしょうてん</small></p> <p>①『目細八郎兵衛商店』 毛針アクセサリーづくり体験</p> <p>創業1575年。加賀藩以前から針の製造販売を行う老舗です。美しい加賀毛針の製作工程を見ながら、毛針のアクセサリーづくりができます。</p> <p>金沢市安江町11-35 電話／076-231-6371 営業／9:30～17:30(体験の場合、前日までに要予約) 定休／火曜 体験人数／一回6人まで 所要時間／90分 体験料／2,000円程度(作品により異なる)</p>	<p>②『金銀箔工芸さくだ本店』 金箔貼り体験</p> <p>金沢が誇る金箔の「金箔貼り体験」ができます。オリジナルの箸や小箱に金箔を貼りつけて、金箔の1万分の1～1.2ミリの薄さを実感してみましょ。</p> <p>金沢市東山1-3-27 電話／076-251-6777 休館／なし 開催時間／9:00～、10:30～、13:00～、15:00～の4回(各回、要予約) 体験人数／50人まで 所要時間／60分 体験料／箸一膳700円、小箱等1,100円～</p>	<p>③『加賀友禅会館』 加賀友禅着用体験</p> <p>繊細で、色鮮やかな加賀友禅のきもを実際に着用して、記念撮影ができます。まさに気分はお姫様。加賀友禅のハンカチの手描き体験もできます。</p> <p>金沢市小將町8-8 電話／076-224-5511 営業／9:00～17:00 休館／年末年始・水曜(祝祭日は営業) 体験人数／数名～ 入場料／小人210円、団体20名以上160円 所要時間／30分～ 体験料／要予約。きもの着用体験2,000円(入館料サービス)、手描き体験2,750円～</p>	
<p>④『兼六園 時雨亭』 茶道体験</p> <p>兼六園が造られた当時の別荘で、平成12年に再建され、茶亭としてお茶会などに使われています。ここでは常時、呈茶が受けられます。</p> <p>金沢市兼六町1 電話／076-232-8841 開催時間／9:00～16:30(受付は16:00まで) 定休／12月29日～1月3日 体験人数／20名まで 体験料／抹茶(上生菓子付)730円、煎茶(干菓子付)310円 所要時間／約15分 ※兼六園入園料別途必要</p>		<p>⑤『石川県観光物産館』 和菓子・金箔・加賀八幡起上り・砂彫りガラスの各体験</p> <p>金沢らしい「和菓子」「金箔」「加賀八幡起上り」「砂彫りガラス」のいずれかが楽しめます。和菓子など、お土産を購入することもできます。</p> <p>金沢市兼六町2-20 電話／076-222-7788 開館／9:30～17:50 ※12月～2月は9:50～17:30※季節・曜日で変動あり 休館／無休(12月～2月は火曜日) ※2020年4月28日、5月7日、6月30日、7月1日、9月1日 10月25日、11月30日は休み</p> <p>【和菓子手づくり体験】 開催日・開催時間／土日祝10:00～15:00 6回開催(最終受付14:30) 平日13:00 1回開催。要問合せ。 体験人数／1名～最大144名まで 所要時間／30分～40分程度 体験料／学生団体プラン1,050円</p> <p>【金箔貼り体験】 開催日／毎日(休館日を除く。冬期の毎週火曜は休館*) 開催時間／10:00～17:00(16時受付終了) 体験人数／60名まで 所要時間／40分～ 体験料／1,050円(材料による)</p> <p>【加賀八幡起上り手描き体験】 開催日／毎日(休館日を除く。冬期の毎週火曜は休館*) 開催時間／11:00～16:00(15時受付終了) 体験人数／80名まで 所要時間／約30分～ 体験料／1,050円</p> <p>【砂彫りガラス体験】 開催日／毎日(休館日を除く。冬期の毎週火曜は休館*) 開催時間／10:00～16:00(16時受付終了) 体験人数／15名まで 所要時間／30分～(材料とデザインによる) 体験料／1,880円～</p>	
<p>⑥『石川県立歴史博物館』 時代衣装試着体験</p> <p>武士の甲冑や姫君の打掛など、時代衣装を実際に試着してみることができます。あなたも各時代のヒーロー、ヒロインになってみませんか。</p> <p>金沢市出羽町3-1 電話／076-262-3236 体験人数／数名～ 所要時間／30分程度 体験料金／無料</p>		<p>⑦『金沢能楽美術館』 能面・能装束着体験</p> <p>能楽の初心者にもわかりやすい展示内容で学び、能装束や能面を実際に身につけてみることで、気軽に能楽を体験することができます。</p> <p>金沢市広坂1-2-25 電話／076-220-2790 開館／10:00～18:00(入館は17:30まで) 休館／月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替期間 体験人数／10名程度まで 体験料金／無料 所要時間／1人15分(着装体験は16:00まで)</p>	<p>⑧『青木クッキングスクール』 加賀料理体験</p> <p>金沢の郷土料理を代表する「じぶ煮」の料理体験ができます。石川の食産・じぶ煮の歴史、語源や由来を楽しく知ることができます。</p> <p>金沢市長町1-1-17 電話／076-231-2501 体験人数／40名まで 所要時間／60分位 体験料金／2,200円～</p>

コース計画シートさあ、金沢の街に出かけましょう! (記入例)

班別行動用にあらかじめ本シートに記入しましょう。

- ① 当日の行動ルートをなぞってみましょう
- ② 乗り降りする城下まち金沢周遊バスのバス停をチェックしましょう。
- ③ 当日訪れる場所をチェックしましょう。(見学施設、体験施設のシートを確認しながら地図に書き込みましょう)
- ④ クイズの出題場所を書き込んでみましょう。
※当日クイズシート参照(25ページ)
- ⑤ 調べてみたい場所、気になっている場所を書き込んでみましょう。



当日、金沢をまわる上で迷わないよう、このシートを参考にしましょう。



(記入例)

城下まち 金沢周遊バスとは…

JR金沢駅の発着で、金沢市内の観光地をめぐるバスです。金沢駅東口(兼六園口)にあるバスターミナル(6番のりば)発で、8:30頃〜18:00頃の間、右回り・左回り双方向を約15分間隔で運転しています。

【運賃】1乗車200円※小学生は100円

〈1日乗り放題のお得なフリー乗車券〉600円※小学生は300円

金沢市内1日フリー乗車券があれば、城下まち金沢周遊バス、金沢ふらっとバスに加え、指定エリア内において北鉄グループ路線バスおよび西日本ジェイアールバス路線バスが終日乗り降り自由となります。

※但し、指定エリアを超えて乗車された際は、別途エリア外の区間運賃が発生します。路線バスご利用の際は、乗車時に整理券をお取りください。さらに、金沢市内1日フリー乗車券を提示すると、金沢市内の施設が割引料金で入場することができます。



コース計画シートさあ、金沢の街に出かけましょう! (書き込み用)

組	番
名前	
班	



城下まち金沢周遊バスとは・・・

JR金沢駅の発着で、金沢市内の観光地をめぐるバスです。金沢駅東口(兼六園口)にあるバスターミナル(6番のりば)発で、8:30頃～18:00頃の間、右回り・左回りの双方向を約15分間隔で運行しています。

【運賃】1乗車200円
(小学生は100円)

〈1日乗り放題のお得なフリー乗車券〉
600円(小学生は300円)

乗車マナーについて

- ・城下まち金沢周遊バスの乗車口は、バスの後ろ側。降車口は、バスの前側です。
- ・運賃は後払いです。
- ・バスの中では騒がないようにしましょう。
- ・バスの中では食べ物を食べないようにしましょう。
- ・お年寄りの方、体の不自由な方、妊娠している方、乳幼児をお連れの方には席を譲りましょう。

＜販売窓口＞

北鉄駅前センター(金沢駅東口(兼六園口)バスターミナル1番のりば近く)、金沢駅東口北鉄グループ案内所(金沢駅東口(兼六園口)バスターミナル7番のりば近く)、金沢駅西口北鉄グループ案内所(金沢駅西口(金沢港口)バスターミナル4番のりば近く)、片町サービスセンター(片町<パシオン前>バス停近く)、北鉄バスサービスセンター武蔵エムザ店(武蔵ヶ辻・近江町市場⑤バス停近く)、その他、金沢市内の一部のホテルでも販売しています。

詳しいお問い合わせは、テレホンサービスセンター(8:00～19:00) 076-237-5115 忘れ物のお問い合わせは、金沢営業所 076-237-8005



当日、金沢をまわる上で迷わないよう、このシートに書き込みましょう。



※金沢市内1日フリー乗車券は、バス車内で販売していません。

当日クイズシート 金沢の街でクイズの答えを見つけよう!

組 _____ 番 _____

名前 _____

_____ 班 _____

金沢をもっと深く知るための楽しいクイズです。街で、「見て・聞いて・歩いて」クイズの答えを見つけましょう。

Q1

金沢駅東口(兼六園口)にある噴水時計。時刻の他に表示される言葉は「KANAZAWA」「WELCOME」と「ようこそ金沢へ」ともう一つは何?



- 「金沢駅は世界で最も美しい駅の一つです」
- 「加賀百万石」
- 「いいね金沢」
- 「弁当忘れても傘忘れるな」

Q2

金沢駅東口(兼六園口)3番バス乗り場横には、巨大なやかんのオブジェがあります。このやかんのフタを探してみましょう。



やかんの周辺に必ずあります。

Q3

兼六園には、日本最古といわれる噴水があります。その噴水の名前はなんでしょう。



噴水前の看板に、答えがあります。

Q4

兼六園の中には、ハトなどの鳥が決して寄り付かないある銅像があります。その銅像は誰の銅像でしょうか。



答えは写真の銅像です。探してみましょう。



Q5

1635年に制度化された参勤交代。加賀藩の参勤交代は、百万石の大藩にふさわしい華麗なものでした。1回の経費は現在の金額に換算すると、5~6億円。加賀藩主は当時これを何回行ったでしょう?



金沢城公園の鶴の丸休憩所内の「加賀百万石の威光」の説明に答えがあります。

Q6

金沢21世紀美術館のまわりには、入り口はいくつあるのでしょうか?



- 1つ
- 2つ
- 3つ
- 4つ

Q7

忍者寺には外敵の侵入を防ぐため、階段の蹴込みにある仕掛けがあります。それは何?



- 障子でできている
- ロウソクを灯している
- 格子でできている
- ぶすまでできている

Q11

近江町市場内には市場らしい名前の3つのエレベーターがあります。一つは「バナナ」。あと2つの名前は何でしょう。



近江町市場内の案内板に答えがあります。

Q10

かつての藩士が住んでいた長町武家屋敷跡には土塀が続いています。その土台部分には石川県の名前の由来にもなった川の石がつかわれています。どの川でしょう。



長町武家屋敷跡内の公園にある土塀の説明に答えがあります。

Q9

尾山神社にある前田利家公の像は右手に何を持って騎乗しているのでしょうか?



- 日本刀
- 長槍
- 弓
- ひょうたん

Q8

香林坊の交差点にモニュメントがあります。人体のどの部分をモチーフにしています?



- 顔面
- 手のひら
- 脚
- 耳たぶ

